

2020年3月18日

関係各位

野村證券株式会社

厚生労働省委託事業「がん対策推進企業アクション」厚生労働大臣賞を受賞

野村證券株式会社(代表取締役社長:森田敏夫、以下「当社」)は、厚生労働省委託事業「がん対策推進企業アクション」の令和元年度がん対策推進企業表彰において、「厚生労働大臣賞」を受賞しました。

「がん対策推進企業アクション」は、がんの早期発見・治療を目的に、職域におけるがん検診受診率向上等を目指す国家プロジェクトで、現在、約3,300の企業・団体が推進パートナーとして活動に賛同・協力しています。このたび、がん対策を総合的に推進している企業への表彰(厚生労働大臣賞1社、パートナー賞4社)が行われました。

今回の受賞は、かねてより健康保険組合が実施していた「30歳以上の社員に対する人間ドックの費用補助」のほか、2018年より開始した「治療と仕事の両立支援」において「社員と上司向けの『治療と仕事の両立支援ガイドブック(本人編、上司編)』の作成」、「治療と仕事を両立している社員の体験談の社内Webサイトへの掲載」、「両立支援サポーターを中心としたサポート体制」、「健康保険組合によるがん検診受診後の精密検査受診勧奨」などが評価されたものです。

当社は、今後も「最大の財産は人材である」との理念のもと、社員一人ひとりが自らのもつ能力や個性を十分に発揮し活躍するために、がん等の病気になっても生き活きと働き続けることができる企業を目指します。

以上